



いよいよ夏休みに突入です。この1学期をふり返って、皆さんはどうだったでしょうか。

私は、毎朝、昇降口に立つのが楽しみでした。今、皆さんからとても大きなあいさつが返ってきます。また、廊下ですれ違うときにも、大きな声であいさつが交わされます。とても清々しい気分になります。これが、今の東中生の実態です。

今年の東中生の目標は、「自ら考え、自らを律し、進んで行動する。」まさに、校訓「自修」の実践です。その点はどうだったでしょうか。みどりの学校、修学旅行と2、3年生にとっては大きな行事がありましたが、生徒自ら考え企画し実施する姿を随所で見ることができました。着実に東中生は育ってきているなど感じました。

先日、西三予選が行われました。その試合結果は次号にまわすとして、ここでは、それまでの取り組みについて紹介します。

## 後輩から先輩へ、先輩から後輩へ ～部活動結束式～

7月4日(火)に生徒会主催の部活動結束式を行いました。各部の3年生から気合の入った熱い決意が発表されました。耳を傾ける1、2年生の熱いまなざしもとても素敵でした。1、2年生から、体育館中に響き渡る度肝を抜かれるような素晴らしい東中応援歌が3年生に贈られました。それに呼応して3年生から応援歌の返礼、さらに全校で体育館中をとどろかす応援歌の大合唱がありました。それを聴いているだけで思わず涙ぐみそうになりました。本校には、先輩たちから受け継がれてきた応援歌があり、その応援歌により全校が一つになれます。この応援歌は今から35年前、全体の士気を高めるために生徒会が中心となってつくられたものです。当時の2人の生徒の詩に当時の音楽の先生の板倉峰尾先生が曲をつけたものです。以来、先輩たちが熱い想いをもって歌いつないできたものです。今年の東中も、熱く懸命になるだけでなく、戦いに、応援に、あいさつに「凜とした姿」「すがすがしい姿」が見られました。そして、3年の代表が誓ったように、最後までやりぬく強い意志と仲間との強い絆が、戦いの随所に見られました。

### サッカー部部長 横山海斗

1、2年生、素晴らしい応援歌をありがとうございました。僕たち3年生にとって最後の夏の大会に向け、強く背中を押してくれる歌声でした。これまでの部活動の2年間で大切なことが2つわかりました。

1つは、「気持ち」です。気持ちのないプレーでは勝てない。気持ちのない応援では勝てない。常に前向きで強気で本気で戦い応援することが大切だとわかりました。

もう1つは「仲間」です。自分が失敗してしまったときに励ましてくれる仲間。自分が成功したときに一緒に喜んでくれる仲間。自分のために本気で応援してくれる仲間。そんな仲間がいてくれたからこそ、今まで無活動を楽しく本気で取り組めたと思います。

大切な仲間と前向きで強気な気持ちを一つにして夏の大会に挑みたいです。



### 女子テニス部部長 榊原 雅

熱い応援歌、ありがとうございました。私達3年生はあと4日で西三大会予選が始まります。3年生の部活動生活もあとわずかとなりました。これまでの約2年間で積み上げてきた基礎、実力が生かせるようなプレーをしたいです。そして、今まで支えてきて下さった校長先生、顧問の先生、地域の人たち、そして家族や仲間たちへの感謝の気持ちを忘れず、笑顔で終われる大会にしたいです。

## 念願のテニスコートが完成しました！

7月7日(金)によいよテニスコートが完成しました。私(校長)が赴任した平成23年にはテニスコート予定地として第2グラウンドがありました。しかし、なかなか予算がつかず、実現できませんでした。しかし、市当局の理解と努力のおかげでテニスコートの完成に至りました。これで、テニスコートは今までの2面から4面になりました。テニス部の皆さんもこれでたくさん練習することができます。本来なら、6月中旬完成予定で、3年生に1ヶ月ほど使ってもらえる予定でしたが、天候等の影響もあり、工期が延びてしまいました。何とか3年生に使ってもらいたいと願っておりましたが、大会前日に使えるということになりました。3年生にとっては、たった1日の使用でしたが、3年生の皆さんが現役のときに完成したテニスコートとして記憶に留めておいてください。



## 生き方講話会「夢に生きる」～ビーチサッカーワールドカップ代表 田畑輝樹さんを招いて～

7月3日(月)に生き方講話会「夢に生きる」を行いました。元Jリーガーで現在ビーチサッカーのワールドカップ代表である田畑輝樹さんをお招きして行いました。夢をもつことの大切さ、困難に打ち勝って夢に向かって頑張る大切さ、大切な試合に臨む気持ちの作り方などお話いただきました。また、講演会后、サッカー部に直接技術指導をしていただきました。



## 「社会を明るくする運動」標語で最優秀賞

7月1日(土) 社会を明るくする運動標語の表彰式が行われました。そこで、最優秀賞をはじめ、以下の5点が入賞しました。東中生の最優秀賞受賞は初めてだと思います。

- 最優秀賞 黒田 竣大(2-2) 「胸はって 歩ける自分を 作ってく」
- 入 選 高須 なみ(1-1) 「見えますよ 『ちょっとぐらい』が 落とし穴」
- 入 選 高山 由衣(1-4) 「募金箱 自分の優しさ たまってく」
- 保護司会碧南支部長賞 高山 美羽(3-3) 「一言で 友情の糸 ほどかないで」
- 碧南市更生保護醸成会長賞 和田 果乃(3-3) 「SNS 使い方次第で SOS」

## <保護者の方へ> 学校評価 ～ご意見をお聞かせください～

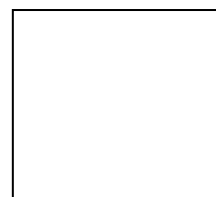
前回のたよりに引き続き、再掲します。

これからの東中学校を築くためにも、お気づきの点等ありましたら意見をお聞かせください。

今年度、アンケート集計システムを導入しました。今まで紙文書を配布してご意見を書いていたおりましたが、今回から、スマホや携帯電話、パソコンから回答いただけるようになりました。

右のQRコードをバーコードリーダーで読み取っていただくか、下記のURLにアクセスして入力フォームに入ってください。URLについては後日メールでも配信します。

[http://\[redacted\]](http://[redacted])



なお、三者懇談当日、今までどおり昇降口付近にアンケート用紙と回収箱を設置しますので、紙文書での回答でもかまいません。ご協力をお願いいたします。